

東京湾大感謝祭 2024 開催、御礼

このたびは、東京湾大感謝祭 2024 へのご協力・ご後援、誠にありがとうございました。

東京湾大感謝祭 2024 は、予定通り本年 9 月 28 日（土曜日）・29 日（日曜日）の二日間、横浜市中区の横浜市役所アトリウムにて無事開催できました。台風の影響が心配になる天気予報でしたが、蓋を開けてみると曇天ではありましたが、雨も降らず多くのかたをお迎えできました。

28 日午前の開会式には衆議院議員 鈴木馨祐さま、環境大臣政務官・参議院議員 朝日健太郎さま、国土交通省 港湾局長 稲田雅裕さま、横浜市副市長 平原敏英さまのご臨席をいただき、東京都知事、神奈川県知事、千葉県知事のビデオメッセージの紹介などのもと、東京湾大感謝祭の意義や役割を確認しました。

アトリウム特設のステージでは、小学生や中学生の若い躍動ステージが生まれ、東京湾沿岸や流域での脱炭素社会に向けて、様々なお立場から世代を超えての発表が行われました。

さらに、沿岸各地の自治体のお国自慢紹介ステージでは、川崎市様を初めとして、地域の持つ特徴をとらえて発表がおこなわれるなど、多様な主体の多様な活動が紹介されました。

また、29 日の千葉工業大学の小田僚子教授による「東京湾と都市気象」のステージでは、○×形式のクイズを通して東京湾の持っている機能や都市の天気がなぜこうなるのかなどを分かり易く紐といていただきました。

展示ブースでは、民間企業・自治体・市民団体の活動展示が行われ、年々各社のコーナーが、工夫を凝らし充実を見せてきています。さらに生き物（カニ、トビハゼ等）とのふれあいやハゼ、カニなどの粘土細工の作成体験なども行われました。屋外では、テント、キッチンカーなどにより、東京湾に関連する食材などによるメニューが提供されました。おかげさまで、楽しく五感で感じ、東京湾へ興味を持っていただける大変有意義な 2 日間のイベントとなりました。

こうした成果も、皆様にお力添えをいただいたおかげです。東京湾大感謝祭の趣旨をご理解いただきご賛同をいただきましたこと、誠にありがとうございました。

29 日の最後のステージにおいて、実行委員長の交代、二日間で入場者数・1 万人の発表をさせていただきました。

次年度からは、山縣宣彦から寺元敏光（現在、副委員長）にバトンがわたり、あらたに寺元実行委員長の下に東京湾大感謝祭 2025 を開催する予定です。今までに頂戴した皆様のお気持ちを大事に、今後とも東京湾の改善に取り組んでまいりたいと思います。まずは、取り急ぎ、開催のご報告とお礼まで。

東京湾官民連携フォーラム 東京湾大感謝祭 2024

実行委員長 山縣 宣彦 拝

9月28日 東京湾大感謝祭ステージ



東京湾大感謝祭 2024 開会のセレモニー



「うみスケと学ぶ！ブルーカーボン」デジタル絵本の読み聞かせ



東京湾での釣りステージ
「釣りしようぜ！東京湾♪どこでなに釣る？」



「西原さんによる東京湾クッキング」



「黒船楽団」による演奏



「購入者とともに学ぶ」ブルークレジット



「東京湾地元自慢～マイフィールドホームタウン」の中の



「水の天使と考えよう」東京 WONDER 下水道

川崎市の地元自慢プレゼンテーション



私たちの世代の思い・「学生の考える
東京湾！～東京湾未来予想」
東京湾連絡網による主張



事務局 ブース



スタンプラリーの様子・会場訪問・スタンプ押印・景品抽選



アトリウム外側での農産物の販売とキッチンカー

9月29日 東京湾大感謝祭ステージ



「あしたも青い地球で会いたい」

NPO 法人 Blue Earth project によるステージ



「ワタシノユメ」 横浜市民子どもミュージカル



「江戸前ってすごい！海の巨大モンスター！」
江戸前 PT・大日本水産会・早武さんによる紹介

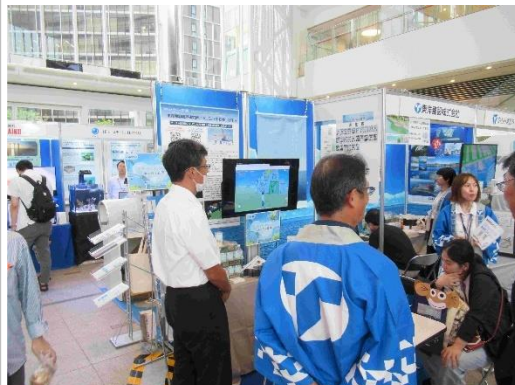


「東京湾と都市気象」 小田教授による
クイズ形式によるコミュニケーション講演

9月28日～29日展示



「ブルーカーボンの取り扱い PR コーナー」



出展例・ 東洋建設㈱のブース



出展例・りんかい日産建設(株)による折り紙コーナー



出展例・(株)不動テトラのブース



出展例・東京都環境局によるプラごみ探し体験



出展例・関東地方整備局の展示



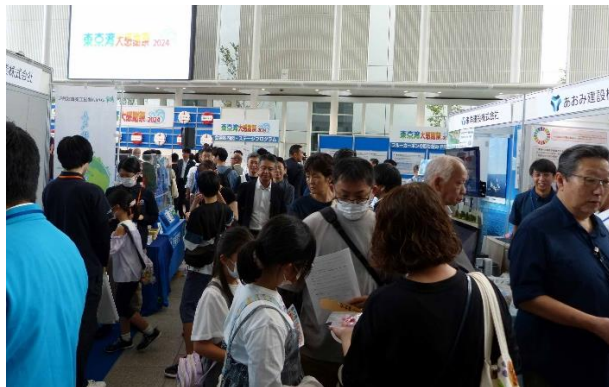
出展例・横浜市の展示



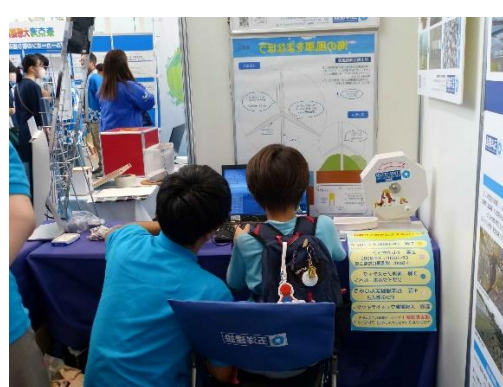
出展例・エム・エム・ブリッジ(株)の展示



出展例・日本潜水協会の潜水具展示



展示ブースを訪問する来訪者の様子



出展例・五洋建設(株)の展示



東京湾の窓 PT によるカニ、トビハゼとのふれあい体験



モニタリング推進 PT によるハゼ、カニの粘土細工の工作体験



アトリウム外側でのキッチンカーによるアジフライの提供